

令和7年第1回運営推進会議 議事録

令和7年9月19日

事業所名	デイサービスセンター「笑くぼ」				
開催日時	令和7年9月19日(金)		15時00分～16時00分		
開催場所	デイサービスセンター「笑くぼ」2階会議室				
参加者	利用者	1名	知見を有する者	1名	
	利用者家族	1名	地域包括支援センター	1名	
	地域住民の代表	1名	事業所職員	2名	
議題	1	イベントについて			
	2	避難訓練について			
	3	地域との連携について			
	4				
会議録					
1. 運営状況					
○利用者状況					
利用定員 17名 登録人数 25人(男性 6名 女性 19名) 1日平均12.3名 令和6年9月より7名増					
事業対象者:2名 要支援2:1名 要介護1:5名 要介護2:8名 要介護3:6名 要介護4:2名 要介護5:0名					
○月行事					
・4月 桜の花見ドライブ(小瀬公園・里吉公民館・東高校南など)					
5月 柏餅・ピザなどのおやつ作り					
・6月 急に熱くなり室内レクが中心になりました					
・8月 夏祭りを行いヨーヨー釣り・綿あめ・金魚すくいすくい等を行い、おやつも手作りしました					
・9月 敬老会(恒例の化粧をして写真撮影)を行いました					
その他、毎月3～4回手づくりのお楽しみ屋食(かれー・冷やし中華・焼きそば・親子丼…)などを提供					
ボランティアによる歌の会などもほぼ毎月来所して頂きました					
毎月第二火曜日には「コマキ歯科」の検診を行いました					
2. 避難訓練は職員のみでマニュアル等の確認を行いました。(地震・火災・水害等)別紙参照					
3. 地域との連携					
・毎年の事ですが「子ども110番」と登下校時のあいさつ・見守りをさせて頂いています・					
・デイでの活動を見て頂きたいと思いましたがコロナ・インフルの流行が暑い夏も各地で騒がれていた為利用者以外の外部者の出入りは慎重に対処させていただきました。					
・地域の防災訓練に関しては地域に参加する事が出来ないため、当施設で行う防災訓練に地域の方々が参加したらどうかというご意見を頂きました。					
《猛暑による脱水・熱中症対策》					
今年は6月よりの猛暑・酷暑の時期が長引き、慢性的な脱水者が多勢居ました。					
毎日の対策として 来所持のバイタルチェック時に経口補水液・ゼリー・緑茶・麦茶・塩飴・梅干の提供					
水分は基本1000ml～1500mlを目安に利用者に合った量を摂取して頂きました。					
看護師の指示により 微熱・倦怠感・弱反応・強い口渇感及び何時に無いふらつきが見られた時は手の平・腋下					
などの冷却を行い、補水が出来ない場合はゼリー状の補水液を提供し、救急搬送は一人も出ませんでした。(自分で水分摂取出来ない利用者はゼリーが大変役立ちました)					
認知症の利用者が多く、自宅での水分摂取・室温調節・衣服の調節などを帰宅時に毎日説明しましたが翌日は					
思わしくなく慢性脱水状態で来所する利用者が多かったですが、何とか乗り切ることが出来ました。					

